認定プログラムの名称	JCSS（国際 MRA 対応）
認定識別	JCSS 0022 Calibration
認定された適合性評価機関の名称	一般財団法人日本軸受検査協会　試験所
法人の名称	一般財団法人日本軸受検査協会 法人番号 8010705001292
問い合わせ窓口	試験所 TEL：072-238-0641　　FAX：072-229-5853

20241107評 基 第008号
2024 年 11 月 14 日

認　定　証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JCSS 認定プログラムの校正事業者として認定する。

認　定　識　別：JCSS 0022 Calibration
適合性評価機関の名称：一般財団法人日本軸受検査協会　試験所
法 人 の 名 称：一般財団法人日本軸受検査協会
適合性評価機関の所在地：大阪府堺市堺区南清水町二丁１番７号
認　定　範　囲：長さ、硬さ（詳細は別紙のとおり）
認定要求事項：ISO/IEC 17025:2017
認定スキーム文書（JCSS 認定）に記載した認定要求事項
認 定 発 効 日：2024 年 5 月 15 日
認定の有効期限：2028 年 5 月 14 日
初回認定発効日：1994 年 3 月 1 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
認定センター所長 堀坂和秀

・IAJapan(独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター)は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及び APAC(アジア太平洋認定協力機構)の MRA(相互承認取決め)に署名している認定機関です。
・相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準（該当する国際規格）適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びに MRA 対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項（方針）を指します。
・この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです（2017 年 4 月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照）。
・IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

登録（認定）に係る区分：長さ
法律に基づく初回登録年月日：1994 年 3 月 1 日
国際 MRA 対応初回認定発効日：1994 年 3 月 1 日
校正手法の区分の呼称［登録更新（認定発効）年月日］：一次元寸法測定器［2024 年 5 月 15 日］
恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正
校正測定能力

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ（信頼の水準約 95 %）［L=呼び寸法(mm)］
一次元寸法測定器	ブロックゲージ（光波干渉測定法による）	0.1 mm 以上 100 mm 以下	0.04 μm
		100 mm 超 250 mm 以下	(0.011+2.8×10^{-4} L) μm
	ブロックゲージ（比較測定法による）	0.1 mm 以上 100 mm 以下	0.08 μm
		100 mm 超 250 mm 以下	(0.048+3.44×10^{-4} L) μm
		250 mm 超 500 mm 以下	(0.034+3.65×10^{-4} L) μm
	各種長さ測定用校正器で測定面が平面であるもの（比較測定法による）	0.1 mm 以上 600 mm 以下	(0.88+2.78×10^{-3} L) μm
	リングゲージ	2 mm 以上 10 mm 未満	1.6 μm
		10 mm 以上 30 mm 未満	1.4 μm
		30 mm 以上 50 mm 以下	1.1 μm
		50 mm 超 100 mm 以下	1.0 μm
		100 mm 超 200 mm 以下	1.2 μm

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。

登録（認定）に係る区分：硬さ
法律に基づく初回登録年月日：2004 年 3 月 15 日
国際 MRA 対応初回認定発効日：2004 年 3 月 15 日
校正手法の区分の呼称［登録更新（認定発効）年月日］： ロックウェル硬さ試験機等 、ビッカース硬さ試験機等、ブリネル硬さ試験機等[2024 年 5 月 15 日]
恒久的施設で行う校正／現地校正の別：恒久的施設で行う校正及び現地校正
校正測定能力

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲	拡張不確かさ（信頼の水準約 95 %）	
			恒久的施設	現地校正
ロックウェル硬さ試験機等	ロックウェル硬さ標準片	20 HRC 以上 25 HRC 以下	0.49 HRC	―
		25 HRC 超 35 HRC 未満	0.43 HRC	―
		35 HRC 以上 45 HRC 以下	0.40 HRC	―
		45 HRC 超 55 HRC 未満	0.39 HRC	―
		55 HRC 以上 65 HRC 以下	0.37 HRC	―
	ロックウェル硬さ試験機	20 HRC 以上 25 HRC 以下	0.35 HRC	0.35 HRC
		25 HRC 超 35 HRC 未満	0.35 HRC	0.35 HRC
		35 HRC 以上 45 HRC 以下	0.31 HRC	0.31 HRC
		45 HRC 超 55 HRC 未満	0.31 HRC	0.31 HRC
		55 HRC 以上 65 HRC 以下	0.31 HRC	0.31 HRC

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。
注）ロックウェル硬さ試験機の校正測定能力の拡張不確かさは、被校正器物に係る不確かさ要因を含んでいません。

<table>
<tr><th rowspan="2">校正手法の
区分の呼称#</th><th rowspan="2">種類</th><th colspan="2" rowspan="2">校正範囲</th><th colspan="2">拡張不確かさ
（信頼の水準約 95 %）</th></tr>
<tr><th>恒久的施設</th><th>現地校正</th></tr>
<tr><td rowspan="12">ビッカース硬さ
試験機等</td><td rowspan="11">ビッカース硬さ
試験機</td><td rowspan="3">200 HV ＊</td><td>試験力
9.807 N</td><td>3.8 %</td><td>3.8 %</td></tr>
<tr><td>試験力
98.07 N</td><td>2.1 %</td><td>2.1 %</td></tr>
<tr><td>試験力
294.2 N</td><td>2.1 %</td><td>2.1 %</td></tr>
<tr><td rowspan="3">600 HV ＊</td><td>試験力
9.807 N</td><td>5.9 %</td><td>5.9 %</td></tr>
<tr><td>試験力
98.07 N</td><td>2.5 %</td><td>2.5 %</td></tr>
<tr><td>試験力
294.2 N</td><td>2.2 %</td><td>2.2 %</td></tr>
<tr><td rowspan="3">900 HV ＊</td><td>試験力
9.807 N</td><td>7.0 %</td><td>7.0 %</td></tr>
<tr><td>試験力
98.07 N</td><td>2.8 %</td><td>2.8 %</td></tr>
<tr><td>試験力
294.2 N</td><td>2.2 %</td><td>2.2 %</td></tr>
<tr><td colspan="2">100 HV 以上 900 HV 以下
ただし、＊ を除く。
（試験力 0.09807 N 以上
490.3 N 以下）</td><td>くぼみ対角線長さ
（但し式中の d はμm）
a） d ＜ 134 μm
410 / d %
b） d ≧ 134 μm
$2\times(2.25+(50.8/d)^2)^{1/2}$%</td><td>くぼみ対角線長さ
（但し式中の d はμm）
a） d ＜ 134 μm
410 / d %
b） d ≧ 134 μm
$2\times(2.25+(50.8/d)^2)^{1/2}$%</td></tr>
<tr><td>ビッカース硬さ
標準片</td><td colspan="2">85 HV 以上 930 HV 以下
（試験力 0.09807 N 以上
490.3 N 以下）</td><td>くぼみ対角線長さ
（但し式中の d はμm）
a） d ＜ 134 μm
398 / d %
b） d ≧ 134 μm
3.0 %</td><td>－</td></tr>
</table>

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。
注）ビッカース硬さ試験機の校正測定能力の拡張不確かさは、被校正器物に係る不確かさ要因を含んでいません。

校正手法の区分の呼称#	種類	校正範囲		拡張不確かさ（信頼の水準約 95 %）	
				恒久的施設	現地校正
ブリネル硬さ試験機等	ブリネル硬さ標準片	100 HBW	5/750	2.3 %	－
			10/500	2.2 %	－
			10/1000	2.2 %	－
			10/1500	2.1 %	－
			10/3000	2.2 %	－
		200 HBW	5/750	2.3 %	－
			10/1000	2.2 %	－
			10/1500	2.2 %	－
			10/3000	2.1 %	－
		300 HBW	5/750	2.4 %	－
			10/1500	2.2 %	－
			10/3000	2.1 %	－
		400 HBW	5/750	2.5 %	－
			10/3000	2.2 %	－
		500 HBW	5/750	2.5 %	－
			10/3000	2.2 %	－
		600 HBW	5/750	2.6 %	－
			10/3000	2.2 %	－
	ブリネル硬さ試験機	100 HBW	5/750	3.0 %	3.0 %
			10/500	2.9 %	2.9 %
			10/1000	2.8 %	2.8 %
			10/1500	2.8 %	2.8 %
			10/3000	2.9 %	2.9 %
		200 HBW	5/750	3.0 %	3.0 %
			10/1000	2.8 %	2.8 %
			10/1500	2.8 %	2.8 %
			10/3000	2.8 %	2.8 %
		300 HBW	5/750	3.1 %	3.1 %
			10/1500	2.8 %	2.8 %
			10/3000	2.8 %	2.8 %
		400 HBW	5/750	3.2 %	3.2 %
			10/3000	2.8 %	2.8 %
		500 HBW	5/750	3.2 %	3.2 %
			10/3000	2.8 %	2.8 %
		600 HBW	5/750	3.3 %	3.3 %
			10/3000	2.8 %	2.8 %

#校正の方法は、全て自社で開発された手順です。
注）ブリネル硬さ試験機の校正測定能力の拡張不確かさは、被校正器物に係る不確かさ要因を含んでいません。